

LINEで家屋評価



(よくあるご質問)
調査の正確性や疑問点について

現地に来なくてもできるの？(適当じゃない？)



- LINEアンケート、電話、現地のいずれも確認内容は同じです。
- 回答内容に疑義があれば公式LINEから直接質問を投げますので、回答をお願いします。
(不足が生じて適当になることはありません)。
なお、調査の拒否や、偽り、その他不正の行為は地方税法に基づく罰則規定があります。
- 「固定資産評価基準」は、一事務職員であっても、自治体間や評価担当者間で齟齬が生じにくいように一般化された基準であり、質問項目のみで「適正な時価」を算出することができます。
- アンケートや電話での調査であっても、現地にて基礎高や外壁、屋根の施工など外観チェックは行っておりますので、あらかじめご了承ください(敷地内に入ることはないのでため特段予定いただく必要はありません)。



作成or回答した等のデータ保存先は？

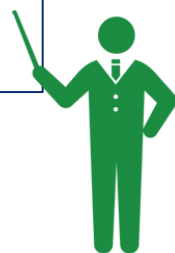
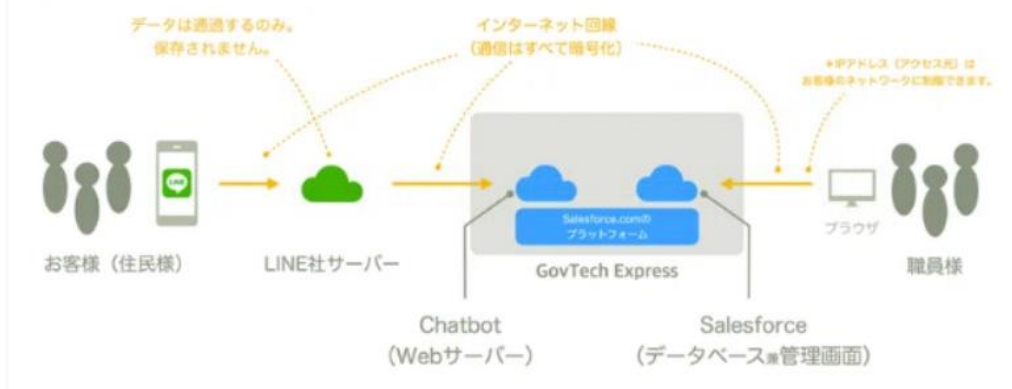


- LINEアンケートでは、(株)セールスフォース・ジャパン提供のSalesforceというサービスを用いて、あなたと長岡京市公式LINEアカウントのやり取りを行います。

Q1:GovTech Expressのデータ保存場所は？

A：GovTech Expressは、株式会社セールスフォース・ジャパンが提供するクラウドサービスSalesforceを主たるプラットフォームとしており、GovTech Expressを経由して入力されたデータは、Salesforceにのみ保存されます。

通常のシステム構成



情報漏洩等リスクはない？



- 回答いただいたデータがLINE上に保存されるものではありません（LINEは手段、中継地点に過ぎない）。
- 個人を特定できるような回答をさせるアンケートではありませんのでご安心ください。

Q3: LINEヤフー株式会社が管理するシステムへの不正アクセスにより、GovTech Expressでやりとりされたデータに漏洩の危険性は生じるか？

A: その可能性はありません。これまでも当社システムから情報漏洩が発生したことはありません。当社システムをご利用の中で保存される個人情報などのデータは、LINEヤフー株式会社のシステムには保存されず、Salesforceにのみ保存されます。





- 国内のデータセンターで管理されており、政府や国際規格が求める基準を満たしています。

Q2: Salesforceは安全か？

A: Salesforceは、日本政府が求めるセキュリティ要求を満たしているクラウドサービスを評価登録する制度「ISMAP」にも登録されており、安心してご利用いただけます。日本向けサービスは、国内（東京・神戸）のデータセンターにて管理されています。

▼ Salesforce ISMAP登録

<https://compliance.salesforce.com/jp/ismap>

▼ Salesforceデータセンター

<https://help.salesforce.com/s/articleView?id=000396845&type=1>





- 国内のデータセンターで管理されており、政府や国際規格が求める基準を満たしています。

Q7: Bot Expressが取得しているセキュリティに関する認証は？

A：情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）の国際規格である

「ISO/IEC27001:2013(JIS Q 27001:2014)」の認証を取得し、当社が保護すべき情報資産を適切に管理しています。また、人的要因の情報漏えいリスク低減に向けて、従業員に対する情報セキュリティ教育を行っています。

認証基準：ISO/IEC 27001:2013 / JIS Q 27001:2014

認証登録番号：IS 750825

認証登録組織：株式会社Bot Express

認証登録範囲：行政機関向けSaaSサービスの開発、運用および提供

初回認証登録日：2021年12月13日

審査登録機関：BSIグループジャパン株式会社

認定機関：ANAB (ANSI-ASQ National Accreditation Board)

